

「平成22年度夏期授業実践講座」実施報告

講座名	「算数科授業実践講座」
講師	宮里 寧 氏（那覇市立神原小学校教頭）
実施日時	平成22年7月30日（金） 9：30～12：00
参加者	94人
講座内容	〈具体的な授業の場面を通して〉 実際の授業を想定し、「予想される子どもの反応」「子どもの主張」「比較検討の視点」「板書の仕方」「発言の生かし方」等について考える。
参加者の感想・質問など	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の組み立て方、発問の仕方、教具の使い方など、すぐに使える話でとてもよかった。</li> <li>○ 教具は子どもが興味を持てるよう、大きく作ることも大事だと思いました。</li> <li>○ 実践に基づいた講座で、たいへん参考になりました。子どもたちの思考が深まる授業になるよう、教具、言葉かけ（発問）、机間指導の工夫等に、今日学んだことを取り入れていきたいと思います。</li> <li>○ 細やかで明確な指導法、子どもの反応を捉え、分かりやすい説明でとても良かったです。根気強く子どもに質問し答えさせること、そして何よりも教材を研究し、教材を見据える教師の力をつけていきたいと感じました。</li> <li>○ もっと子どもの実態を把握すべきだなと感じました。この夏休み、教材研究を頑張りたいと思います。</li> <li>○ どのように授業を見たり、指導案を見ればよいのかがわかり、これから指導案を書く時の参考になりました。細かい指導法を教えていただき、ありがとうございました。</li> <li>○ 活用するということがあまり理解できていなかったのですが、なんとなくわかってきました。授業は分かる子に合わせるのではなく、分からない子に合わせていくということについて、1学期後半から変えてみようと思います。教科書の問題をもう少し扱って欲しかったです。</li> </ul>
	 